

とちぎ“加齢性難聴”講演会

加齢性難聴とは

年齢とともに耳が聞こえにくくなることを加齢性難聴と言います。難聴をそのままにしておくと、認知症やうつ病のリスクが高くなるという報告もあります。いつまでも良い聞こえで健康でいるために、加齢性難聴を知りましょう。

11月4日(月・祝)

会場／栃木県庁東館4階 講堂

講師・講演内容紹介



「難聴治療の最前線」

東野 哲也先生

(国際医療福祉大学病院耳鼻咽喉科教授)

宮崎医科大学卒、医学博士。琉球大学ならびに宮崎大学教授を経て2022年4月より現職。東野医師は、難聴治療のスペシャリストであり、耳科手術における日本の第一人者。中耳炎などで働いた耳を治すとともに、様々な聴覚インプラントを用いた聴力改善手術の経験も豊富である。



「難聴のある家族とのコミュニケーション」

平島ユイ子先生

(国際医療福祉大学言語聴覚学科教授、学科長、言語聴覚センター長)

広島大学卒、博士(言語聴覚障害学専攻)。2023年より現職。難聴児・言語障害児の指導が専門。子どもの聴覚活用や言語力の獲得に努めている。

参加費
無料
先着100名

スケジュール

- 13:00 開会
- 13:05 東野哲也先生講演
- 13:55~14:05 休憩
- 14:05 平島ユイ子先生講演
- 14:55 質疑応答
- 15:10 終了

会場(栃木県庁)案内図



JR宇都宮駅からバスご利用の方...
宇都宮駅バス乗り場番号:1,2,6,7,11,12,13,38のいずれかで乗車し、「県庁前」で下車、徒歩で本町交差点を北に約5分まで到着です。バス乗り場番号:38番のバスは「栃木県庁舎前」で下車できます。

自家用車ご利用の方...
ご自身のお車でご来場の方は栃木県庁地下駐車場、または近隣のコインパーキングをご利用ください。

東武鉄道ご利用の方...
徒歩で東武宇都宮駅東口から東へ約2分、中央通りを左折し、北へ約10分まで到着です。

同時開催

申込不要

言語聴覚士による
聞こえ・ことば・食事に関する
体験・相談コーナー

11:30~16:00

- 言葉の聞こえチェック
- 認知機能バランサー
- 嚥下とろみ剤の試飲
- 補聴器体験

お申込み方法

聴講ご希望の方は、官製はがき・FAXまたはWeb(2次元バーコード)よりご応募ください。先着順にご案内します。ご応募いただいた方には、10月末までに、聴講券をハガキもしくはメールで順次お送りいたします。

官製ハガキ・FAXでご応募の方(1応募につき4名様まで)

お名前、住所、年齢(複数人で応募の場合は、参加者全員の氏名・年齢を記載)を明記の上、下記の住所に郵送またはFAXでご応募ください。

〒320-8686 宇都宮市昭和1-8-11 下野新聞社 ビジネス局
ビジネスプランニング部内「とちぎ“加齢性難聴”講演会」事務局宛
FAX番号 028-625-1132

Webでご応募の方

(1応募につき4名様まで応募可)

2次元バーコードから申込サイトにアクセスし、必要事項を明記の上ご応募ください。

